

もっし
はんのう
市議会

令和7(2025)年2月1日号 No.174

Point

P2 令和6年度飯能市一般会計補正予算(第5号)を可決

P5 13人の議員が一般質問

12月議会は、11月29日から12月17日までの19日間開かれ、市長提出議案33件、その他2件について審議等を行い、全て**議決**しました。12月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第80号】飯能市手話言語の普及及び障害の特性に応じた多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例

問 条例の概要は？

答 基本理念は、手話は言語であり文化的所産であること、多様な意思疎通手段を選択する機会が確保され、必要な情報を取得、利用できることとし、障害の有無により分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しあうことが重要であると定め、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにし、誰もが安心して生活できる地域共生社会の実現に寄与するもの。



【議案第81号】令和6年度飯能市一般会計補正予算(第5号)

・子ども医療給付事業

問 増額の主な要因は？

答 少子化により受給者数は減少しているものの、支給件数と1人当たりの支給額が伸びていることやコロナ禍の受診控えが緩和したこと、今年の夏は手足口病の流行があったことなどが影響している。



・移住定住支援補助事業

問 補正の経緯と事業内容は？

答 当初予算を超える申請があり、その後も要件に合致する方からの問い合わせがあることから計上するもの。単身で移住した場合60万円、世帯の場合100万円、さらに18歳未満の世帯員を帯同している場合は30万円を加算するもの。



【議案第91号】公の施設の指定管理者の指定について
(飯能市農林産物加工直売所)

問 公募に至る経過と審査方法は？

答 募集要項の公表、現地説明会の実施後、8月に申請受付を行い、5事業者から応募があった。選定委員会での書類審査、プレゼンテーション、ヒアリングを行い、総合点数方式により合計点数が最も高い事業者を候補者として選定した。



議案質疑を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

令和6年度飯能市一般会計補正予算（第5号）

総務教育
委員会

問 小学校施設管理事業の内容は？

答 台風の影響により雨漏り被害が大きかった原市場小学校校舎の6年生普通教室、給食室周辺の屋上防水工事を行うもの。

問 中学校施設管理事業の内容は？

答 台風の影響により加治中学校屋内運動場の壁から雨水が浸透したことから内部壁張替え工事、雨漏りの発生した校舎の屋上防水工事を実施するもの。

委員長 梶田 博之
副委員長 長谷川順子
委員 武田 一宏
中元 太
新井 巧

令和6年度飯能市一般会計補正予算（第5号）

生活福祉
委員会

問 道路照明灯、防犯灯の光熱水費増額の積算内容は？

答 電気料金の値上げによる上昇率と政府の補助政策「酷暑乗り切り緊急支援」が終了した後の不足分を見込んで積算したものの。

問 放課後児童対策事業の補正内容は？

答 委託料の改定、美杉台児童クラブ室1支援単位と整備中の飯能第一小学校区1施設の増設を見込んだこと、利用児童数の増加から増額したものの。

委員長 関田 直子
副委員長 熊田 尚子
委員 パタソンひとみ
金子 敏江
加藤由貴夫
鳥居 誠明

令和6年度飯能市岩沢南部
土地区画整理特別会計
補正予算（第2号）公の施設の指定管理者の
指定について
(飯能市農林産物加工直売所)経済建設
委員会

問 補正内容は？

答 阿須小久保線と川寺岩沢線の交差点付近の雨水対策工事を行うもので、1時間当たり50～60mmの大雨でも住民生活に影響がでないよう対策をするもの。

問 今後の事業展開は？

答 指定管理者がさわらびの湯と同一となるので、グランピング、テントサウナ、バーベキュー等の事業と併せて、双方の施設の強みを活かして独自の事業を行っていくもの。

委員長 坂井 悦子
副委員長 栗原 義幸
委員 野口 和彦
滝沢 修
加瀬 弘貴
野田 直人

■賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

議案番号	議案名	議席番号・議員名																			議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	10	12	13	14	15	16	17	18	19			
		熊田尚子	長谷川順子	武田一宏	パタンひとみ	坂井悦子	栗原義幸	中元太	関田直子	野口和彦	梶田博之	滝沢修	新井巧	金子敏江	加藤由貴夫	鳥居誠明	加浦弘貴	野田直人			
87	令和6年度飯能市介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-			
96	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-			
97	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-			

※野田議員は議長のため、採決には加わっていません。

■全会一致の議案

議案番号	議案名	議決結果
78	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度飯能市一般会計補正予算（第4号））	承認
79	飯能市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
80	飯能市手話言語の普及及び障害の特性に応じた多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例	原案可決
81	令和6年度飯能市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
82	令和6年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
83	令和6年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	原案可決
84	令和6年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	原案可決
85	令和6年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	原案可決
86	令和6年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	原案可決
88	令和6年度飯能市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
89	令和6年度飯能市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
90	令和6年度飯能市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
91	公の施設の指定管理者の指定について（飯能市農林産物加工直売所）	原案可決
92	市道路線の認定について（大字中山地内）	原案可決
93	市道路線の認定について（永田台三丁目地内）	原案可決
94	市道路線の廃止について（大字岩沢地内）	原案可決
95	市道路線の認定について（大字岩沢地内）	原案可決
98	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
99	令和6年度飯能市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
100	令和6年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
101	令和6年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
102	令和6年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
103	令和6年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
104	令和6年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
105	令和6年度飯能市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
106	令和6年度飯能市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
107	令和6年度飯能市訪問看護ステーション特別会計補正予算（第1号）	原案可決
108	令和6年度飯能市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
109	令和6年度飯能市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
諮問2	人権擁護委員候補者の推薦について（加藤 栄子 氏）	異議はない
	特定事件の閉会中における継続審査申し出の件（総務教育委員会・生活福祉委員会・経済建設委員会）	申出書のとおり
	議員派遣の件	派遣



加藤 栄子 氏

異議はありませんでした。

人権擁護委員候補者の推薦について

人事案件

市政に対する

一 般 質 問



飯能市イメージキャラクター
夢馬 (むーま)

一般質問とは、市の行政全般について市長（執行部）に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は13人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

()の中は会派名です。



梶田 博之（無所属）

アーバンスポーツエキシビションの影響・山手町用地・加治小北側交差点・不登校問題の件



問 11月24日に行ったアーバンスポーツエキシビションの影響は、

答 民間のノウハウを市がサポートすることはこれまでの事業を上回る効果がある。

問 山手町用地はなぜ有効活用しないのか。

答 時間貸し駐車場などを考えている。早期に実現したい。

問 70年以上昔の計画である久下六道線改良は積極的賛成者はほとんどいないのになぜこだわるのか。

答 「飯能まちなか未来ビジョン」を踏まえて検討したものである。やるならば、**区画整理事業**を一つくらい終わらせてからにするべきではないか。

答 「国庫補助金」を活用して財源の確保に努めたい。

問 加治小学校北側交差点はまだ改良工事できないのか。

答 今年度中に完成するようにスクランブル化工事を行う。

問 AGC脇の市道の改良工事の進捗は。

答 設計の確認、AGCと合意ができれば、令和8年には工事着手の見込み。完成は着手から1年の予定である。

問 不登校支援については、学校に行かせることを目的とするのではなく、学びの多様性を考えていくべきと思うが。

答 その第一として学校が学びの多様性を取り入れていくべきである。



加治小北側交差点
(本人撮影)



アーバンスポーツエキシビション
出典：飯能フィールドスポーツ協会



野口 和彦（参政党）

第6次飯能市総合振興計画
飯能市都市計画マスタープラン
20年後の目標人口設定について



問

飯能市の36年後の人口推計は46,700人となっている。令和8年度からの新たな計画の策定に向けて取り組んでいただいている状況。第6次飯能市総合振興計画は10年間の基本構想の策定となり都市計画マスタープランでは概ね20年先を見据えたものとした計画となるので目標人口の設定は当然両計画の整合性を図るために長い見通しとなる20年先を見据えた設定をする必要がある。飯能市の目標人口は何人にする予定なのか伺う。

答

本市の推計人口は、20年後の令和27年が66,635人となっております。おり検討しているところ。

問

年齢別の目標人口も設定すべきと思うがいかがか。

答

難しいと考えている。

問

地区別の目標人口も設定すべきと思うがいかがか。

答

難しいと考えている。市長が具体的な数値を掲げて戦

答

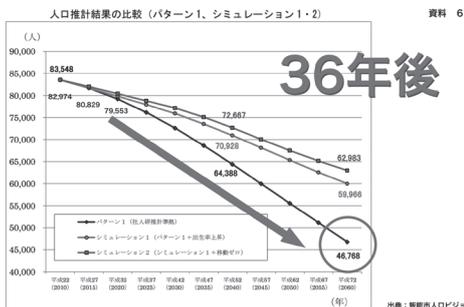
今後の予測値などを見極め、客観的な視点を持ち考えていかなければならないと思っ

略的な計画づくりをしなければ現状と同じく人口が減り続ける可能性が高いと指摘する。個人的には20年後の目標人口は7万人とし平均年齢10歳若返る目標にすべきと考えている。

市長のリーダーとしての意思としてしっかりと数字で示した方が良く

と考える。改めて市長の考えを伺う。

36年後



出典：飯能市人口ビジョン

問

地域の活性化策として、二地域居住の促進は、国でも法を改正し、後押しを始めた。本市ならではの特徴と利点を活かした取り組みとして有効なものと考える。本市の見解は。

答

本市の持つ特性は、二地域居住を促進しやすい環境にあると考えるが、国の動向を注視し、調査、研究したい。

問

山間地域における人口減少と住民の高齢化は、各種生活機能の低下や空き家の増加、移動交通の不足、担い手の確保等、多くの課題がある。集落等の維持、活性化への対策として、集落支援員の設置による制度を導入してはどうか。本市の見解は。

答

課題の解決には地域の実情を地域住民とともにさらに把握することが必要。導入に向けては市の組織のあり方を含めて総合的に考えていく必要がある。

問

本市における交通安全対策は喫

栗原 義幸（公明党）



二地域居住の促進、集落支援員
制度、交通安全計画の策定、
高齢者単身世帯への終活支援



集落支援員

過疎地域等の集落の維持・活性化のため、地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウを有する人材が、集落の課題・状況把握、住民同士の話し合いの促進、これらを通じた具体的な取組やその取組主体となる地域運営組織などのサポートを行う。

集落支援員の活動イメージ



特別交付税措置

集落支援員を設置した地方自治体に対して特別交付税措置を講じる。
対象経費 集落支援員の報酬費、活動費等
措置額 集落支援員1人あたりの上限額 専任 485万円、兼任 40万円

出典：総務省

答

先進自治体の事例を参考に、研究したい。

問

高齢者のひとり住まい世帯が増加している。終活支援として亡くなられた後の対応を円滑にするため、当事者の情報を登録する終活事業が有効ではないかと考えるが本市の見解は。

答

交通安全対策については総合振興計画を基に取り組んでいく。



長谷川 順子（無所属）

放課後児童クラブのトイレ問題
山間地の登下校対策 防災対策
阿須山中の事業破綻について



問 第一小増設のクラブにはトイレを設置しないため、子ども11名、スタッフ10名の約120名が2基を使用することになる。

学校とのトイレ等利用の協議の進捗状況と利用する子どもや保護者との協議の予定は。

答 学校へ施設利用の協力を依頼した。運営者とは協議している。運営者側で保護者、支援員の声を集約すると伺っている。

問 山間地域の生徒たちが安心して通学できるよう、通学手段の充実と公費での負担を求めるが。

国の基準以上の補助を継続している。市も地域の交通課題と公共交通の充実に取り組むが、財政負担や運転手不足が課題。

問 下赤工川等の砂防施設の進捗は。

管理用道路との現地の高低差が大きいため、再度見直しを行っている。案がまとまり次第、改めて説明会を開催する。

問 阿須山中の大規模太陽光発電の



第一小学校に増設した放課後児童クラブ(本人撮影)

答 全ての売電収入を取得、かつ地位を承継した事業者はどこか。令和6年6月定例会会前の全員協議会等で説明したとおり。

問 事業承継者の大和リースと市は契約の際、値上げ交渉はしたか

答 交渉はしていない。

問 なぜ、値上げ交渉をしなかったのか。

答 事業提案に基づき締結、20年間の賃借料も提案に基づき決定している。契約は新規ではなく継続の扱いで変更契約書を締結。



パタソン ひとみ（参政党）

防犯のまちづくり 交通対策
農地集約化 学校給食
ブックフィルムプロジェクト



問 昨今の新車の犯行に「犯罪の機会をつくらせない、与えない」ための取り組みは。

答 センサーライトや防犯カメラの設置、ガラス防犯フィルムを貼ることや玄関や窓に補助鍵を取り付けるなどの防犯対策の啓発。

問 防犯カメラ補助金の進捗状況は。

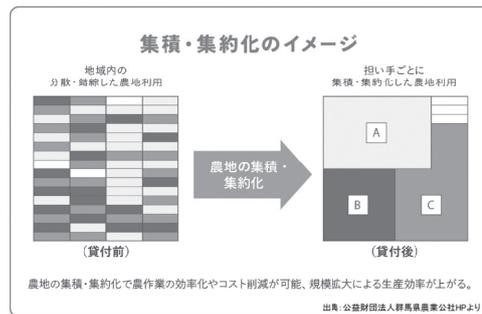
答 11月末現在で9自治会からの申請状況で、相談も頂いている。

問 交通騒音の発生に対する110番通報が年間1,000件以上となっている状態への対策は。

答 市では路面標示や道路照明灯などの施設管理や啓発活動を行い市の役割をしっかりと取り組み警察と連携していく。

問 農地中間管理機構一本化の農地集約化で今後の本市の農業の影響や計画は。

答 農地所有者及び耕作者、関係者と10年後を見据えた地域計画を策定し、集約化による作業効率の向上、手続きの簡素化、農地



出典：農地集約化公益財団法人群馬県農業公社HP

問 学校給食の質の保全国上に向けての促進に繋げたい。

答 学校給食の質の保全国上に向けての促進に繋げたい。

問 ガニック給食の取り組みは。

答 低農薬や減農薬、特別栽培の野菜などを積極的に活用している。提案していたブックフィルムプロジェクトが飯能市版に工夫されブックフィルムプロジェクトとしての実施の取り組みは。動画を活用し読書の機会創出を目的に児童生徒に実施しており、効果的な取り組みである。



関田 直子（ネクストはんのう）

土地区画整理事業の見直し
ノーマ栗の今後の展開
自動車の危険走行と騒音



問 9月定例会にて岩沢南北区画整理事業延長の方向性が示された。現在の検討内容を伺う。

答 清算期間を含めて15年程度の事業期間を延長する計画変更に向け、国、県との調整を進めている。令和7年度前半までに変更手続きを完了する見込み。

問 使用収益が開始された土地から清算金の徴収交付ができる特例措置を設けることはできないか伺う。

答 土地区画整理法で仮換地指定後の必要がある場合に将来の清算金を想定し算定した仮の清算金を徴収交付し、換地処分後に最終的な清算を行うことが認められるも、手続が煩雑で制度運用の実績が他の自治体でも無いのが実情。

問 ノーマ栗名栗指定管理事業者を公募した経緯を伺う。

答 幅広く事業提案を募ることで、更なる魅力的な施設運営を期待



原市場自治連交通安全啓発（本人撮影）

問 し、指定管理者制度導入に係る基本方針に沿って公募とした。管理運営と地域との結びつきをどのように考えるのかを伺う。

答 常に地域と利用者の声に耳を傾けた管理運営により、地域とのつながりを大切にしている。

問 近隣自治体と共に国に対し不正改造車両の規制に関する要望をされている。

答 近隣自治体では相談数が少なく警察の取締りで改善が図れるとの考えから実現は難しい。



坂井 悦子（日本維新の会）

道の駅
立地適正化計画
指定管理者について



問 道の駅登録や集客、近隣施設との連携など具体化しなければ市民に理解されないのでは。

答 今後実施する調査、専門家の知見を踏まえ検討する。

問 民設民営は評価されると考えるが、運営会社の選定や事業者の確保など課題は多い。道の駅整備実現に向けた市長の考えは。

答 精明地区の活性化に資すると確信。実現を目指す。

問 立地適正化計画は策定による国の支援以外にも、利点等を示し市民から意見を得るべきでは。

答 本市の特性や課題に適した検討をし、市民の意見も反映させる。

問 バス路線網と住居地域の検討において、路線維持への考えは。

答 地域公共交通計画と連携しバス路線の最適化を視野に持続可能性を目指す。

問 市民体育館の雨漏りを指定管理者が緊急修繕する事が決定したが、長期放置され市が指示して



同じ場所に水が溜まり使用に支障があった岩沢多目的グラウンド（本人撮影）

問 の対応。再委託先も含め適切な指定管理体制が、市の認識は。

答 ケースを確認。情報共有、連携体制を整えサービス向上を図ることが重要。

問 岩沢多目的グラウンドの水溜まりも大会前しか整備されず。税を投入した指定管理に、市は誰の為のどんな基準を求めているのか。

答 利用者目線に立った運営が重要。役割分担し責務を実施する。

問 今後の評価方法の考え方は。

答 継続的に検討、必要あれば改善。



新井 巧 (日本共産党)

厳しい市民生活を市独自に応援
できる都市計画税の減税を



問

市街化区域の住民には固定資産税とは別に、目的税として都市計画税が課税されている。税の公平さをめぐる住民の疑問や不満から、近年、廃止する自治体が増えている。課税の根拠も受益者負担金として具体的な受益と負担関係にはなく、普通税と区別できない。私たちが実施した市民アンケートには76%の方が生活が苦しいと回答し、物価高や税負担をあげている。市民生活が厳しい中で、自治体の裁量で課税している都市計画税の減税ができるのではないか。

答

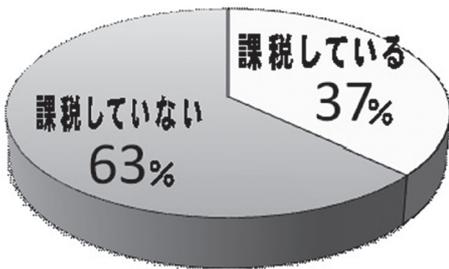
市は最高税率を課税している。市街化区域の住民が最も恩恵を受けているのが下水道事業で、受益者負担的なもの。しかし、下水道使用料の値上げ論議で、一般会計からの繰り入れを減額していくという。そうであれば、都市計画税減税とセットで考えるべきではないか。

下水道事業への繰出金が減額となった場合でも、区画整理事業や街路事業を推進する必要があり、減税は考えていない。

問

それぞれの自治体の都市計画事業において、個々の市町村が慎重に決定されるべきものである。全国で課税している自治体は37%である。課税するかしないか及び税率は、地方税法で定める制限税率の範囲内で決定すべきものと考えている。

制限税率の範囲内というが飯能



全国の都市計画税の課税状況 (本人作成)

問



金子 敏江 (日本共産党)

将来を見据え、本郷浄水場の施設更新を視野に入れたロードマップ策定の検討を



自前の水源で市民の水道水を賄えるのは県内で秩父市と飯能市だけ。長年の市民運動と議会質問によって、令和2年4月から飯能市と県との間で県水受水協定を見直し、日量5,500tから日量3,500tに減量できた。県水が給水されている地域(美杉台6・7丁目、茜台、下畑、岩淵、矢風、征矢町、阿須、落合)で県水割合65%が50%に縮減できた。しかし、県水をさらに減量し飯能の水を守るためには本郷浄水場の建て替えがどうしても必要だ。市は本郷浄水場を休止して県水に置き換えようとしているが、このままでは県水50%が固定化してしまう。

答

計画を位置付けたロードマップ策定の検討が求められる。長期的な視野で水源の水を守ることが市の使命ではないか。

本郷浄水場は昭和31年9月9日第1期拡張事業で国の認可を受け、昭和35年8月に給水を開始した。老朽化が著しいため、修繕と保守点検、運転等に細心の注意を払い稼働させている状況。市では浄水機能を小岩井浄水場に一元化するための再構築事業を進めてきた。本郷浄水場は「休止」の位置づけとしたい。



県水50%の水道水を配水するクリーンセンター西側の大河原配水施設 (本人撮影)



滝沢 修 (日本共産党)

岩沢北部・南部地区の区画整理と都市計画について
わかりやすく事業の現状説明を



問 阿須小久保線の全線開通の目途がたってきた。東飯能駅前通り線と繋がり、双柳、岩沢地域の道路交通網が広がる。区画整理事業も進み、若い方も増えているようだ。沿道に店舗の立地も進むのではないかと。高齢の方も若者や家族ずれも安心して楽しく歩ける街づくりが求められるのではないかと。都市計画の変更はあるのか。

答 阿須小久保線は岩沢工区を令和8年3月の開通を目途としている。東側と西側を縦断する準幹線は下水道幹線整備と調整しながら進めている。この事により枝線の整備効果も現れてくる。

問 幹線、枝線の整備を進めるとの事だが、情報を知らない住民の方も多い。丁寧な説明が必要ではないか。

答 事業期間や開通時期などの重要な情報を分かりやすい内容で周知できるよう留意して取り組む。

答 阿須小久保線沿道の用途地域を主に第一種住居地域としており、3,000㎡以下の店舗、飲食店の立地が可能となっている。元加治駅南口駅前通り線や川寺岩沢線、双柳岩沢線などの沿道の用途地域も第一種住居地域への用途変更を検討している。

問 岩沢北部、南部地区の区画整理は事業計画変更後16年が経過しているが、事業計画の延伸も検討されているが、事業の現在の進捗状況は。



阿須小久保線岩沢陸橋北側 (本人撮影)



熊田 尚子 (公明党)

不登校支援・保育所の耐震化
ひきこもり支援施策
双柳小学校区放課後児童クラブ



問 スペシャルサポートルームの支援員配置と今後の整備は。

答 中学校からできるだけ多くの学校に、寄り添った支援ができる方を配置する。様々な活動ができる環境を整えながら、職員への情報共有と研修に努める。

問 一人一人のこどもの状況の変化にあわせた相談体制の強化を。

答 よりきめ細やかな相談体制を構築していけるよう努める。

問 不登校の相談場所や多様な居場所のわかりやすい情報発信。保護者の居場所整備を。

答 よりわかりやすい情報発信に努める。保護者の居場所づくりは研究を進める。

問 ひきこもり支援へ民間や社会福祉協議会等と協力し相談・居場所・自立支援への体制作りを。

答 行政だけで完結するものではないと認識。様々な機関と連携し体制づくりも含め対応を進める。

問 適正人数を超えた双柳小放課後

耐震改修工事中の第二区保育所



未耐震の浅間保育所
公立保育所耐震化 (本人撮影)



問 児童クラブ増設の学校施設シェア等の検討状況は。

答 学校運営上現時点でシェアは難しい。4月に向け近隣の公共施設等の暫定的な利用を検討。

問 未耐震・老朽化の激しい浅間保育所の耐震・建替えの検討は。

答 本年度策定中の公立保育所のあり方に関する基本方針の中でも優先的に見直すべき施設として、私立保育園等の活用も視野に今後の対応を検討している。



中元 太（公明党）

103万円の壁見直しの影響
住宅強盗事件と闇バイト対策
聴覚障がい者支援のこれから他



問 物価高の中、手取りが増えるのは良いことだが国と地方公共団体は税減収になる。影響額は。

答 103万円を178万円まで引上げた場合は約13億4千万円、160万円まで引上げた場合は約10億7千万円、130万円まで引上げた場合は約5億4千万円、減収になる見込み。大幅減収は行政サービスにもかなりの影響が生じると懸念している。

問 住宅強盗事件や闇バイトが横行している。防犯設備購入の補助金制度設置はできないか。

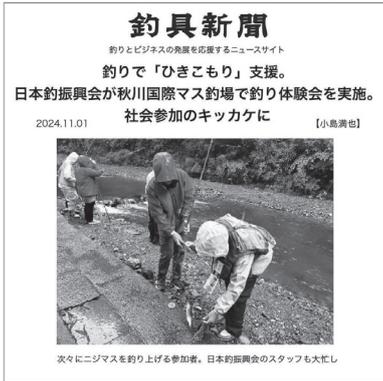
答 補助金制度については難しい。高齢者向け注意喚起をホームページや広報等で周知を考へる。

問 子どもたち教育現場の対応は。生徒、保護者への啓発活動、情報モラル能力の育成に取組んでいる。積極的な生徒指導に努める。

問 念願の「飯能市手話言語の普及

および障害の特性に応じた多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例」が出されたが。

答 飯能市聴覚障害者の会、手話サークル、ボランティア団体、審議会等と丁寧に検討を重ねた。全ての障害に対応した意思疎通に関する条例も一体的にした。障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合い、共に生きる地域社会を実現するとした条例とした。制定を機に新規、既存取組を拡充し、総合的に推進していく。



釣りで「ひきこもり」支援 出典:釣具新聞



加藤 由貴夫（みどりの会）

文化財行政に期待するもの、市と連携協定を締結している
産学官金連携協定について



問 文化庁に認定された文化財保存活用地域計画における「活用」に係る喫緊の課題とは。

答 後世に繋げるための、歴史的文化的価値が適切に位置付けられていないことである。

問 学校教育で将来の地域の担い手となる児童生徒に地域遺産を学ぶ機会を設けることが必要では。

答 博物館は出張授業を23回848人が参加。飯能高校での授業6回。生涯学習課9回118人が受講、今後も学びを支援する。

問 学芸員の人員配置の現状は。

答 生涯学習課に4名。博物館に4名配置。また、市民学芸員制度により40名を超える人たちに活動していただいている。今後人もづくりを進めていく。

問 博物館の収蔵庫が手狭ではないか。

答 ほぼ一杯だ。効率的な収蔵を徹底し、新たな収蔵スペースの確保について検討したい。

問 産学官金連携協定の意義とは。

答 民間の持つ活力やノウハウで高度な地域課題の解決を図るための取り組みはしているか。

問 協定を実現性のあるものとするための取り組みはしているか。

答 事業案協議、進捗確認、期限、定期的な打ち合わせ等実効性を担保する措置を講じている。

問 協定締結後の進捗が見えない。進捗成果の見える化が必要ではないか。連携協定に関するガイドラインの作成を指摘する。

答 取り組みや成果のホームページ等を通じた情報発信に努める。



出張授業 出典:飯能市



博物館外観 出典:飯能市

総務教育 委員会



岐阜県 ^{やまがたし}山県市「こどもサポートセンターの取り組みについて」(10月30日)
こどもサポートセンターを開設し、発達不安や登校しぶりのある小中学生の保護者の相談窓口や不登校の子どもたちの支援場所としていました。

岐阜県 ^{せきし}関市「不登校対策について」(10月31日)
市内の3中学校に関市フリー教室(L教室)を設置し、さまざまな理由で教室に行きづらい生徒が学習・生活できる環境を整備していました。

生活福祉 委員会



埼玉県 ^{よこぜまち}横瀬町「小児科・産婦人科オンライン相談について」(8月7日)
LINEアプリを利用して直接、医師に相談ができるオンライン相談を全国の自治体に先駆けて導入し、運用していました。

岡山県 ^{おかやまし}岡山市「ひきこもり地域支援センターについて」(10月24日)
ひきこもり地域支援センターを設置し、本人や家族の相談対応や訪問支援など、段階的な支援体制を構築していました。

岡山県 ^{そうじゃし}総社市「ひきこもり支援事業について」(10月25日)
ひきこもりを地域社会の課題と捉え、支援センター、居場所、家族会など様々な取り組みを展開していました。

経済建設 委員会



新潟県 ^{あがのし}阿賀野市「道の駅あがのについて」(10月21日)
地域おこし協力隊による移住定住相談窓口や地場産の米や野菜を活用したフードコートのほか、バイパスに隣接する立地を広域的に活用していました。

新潟県 ^{みつけし}見附市「スマートウェルネスみつけの取り組みについて」(10月22日)
「見附駅周辺つかう会議について」
ウェルネスタウンみつけでは電線が地中化され、見附駅周辺つかう会議は学生や市民、企業が中心となって駅周辺でのイベントを企画していました。

インターネット議会中継をリニューアルします



令和7年3月定例会からインターネット議会中継をリニューアルし、市政に対する一般質問のみのケーブルテレビ放送・インターネット録画配信から、開会日から閉会日までの本会議全てをインターネットで録画配信します。本会議が開催されてから、概ね5日後(土曜・日曜・祝日を除く)からご覧いただけます。

- ※インターネットサイトのアドレスは変わりません。
- ※配信映像は公式記録ではありません。
- ※ご利用には別途通信料がかかります。
- ※録画映像の著作権は飯能市に帰属します。



川の中の魚を狙うカワセミ（唐竹）

今回の3月定例会は

2月14日開会予定

会期日程等は2月10日頃内定します。



「市民に開かれた議会を目指して」
議場コンサートを行います。

2月14日（金）

時間：午前9時から9時20分

演奏：聖望学園ハンドベルクワイア

場所：飯能市議会議場（市役所5階）

議場を訪れたことのない方も
ぜひこの機会にお越しください。

議会を見よう！

一般質問映像を録画
配信しています。



議会を聴こう！

本会議や委員会は
公開しています。



議会を読もう！

本会議の会議録を
公開しています。



議会を調べよう！

会議情報を掲載して
います。



編集後記

皆さんは、パブリックコメント（意見公募）に参加したことはありますか。飯能市は今年、市の最上位計画である『第6次飯能市総合振興計画』の策定にあたって市民参画を予定しています。

計画の基本的な考えは、①わかりやすく親しみやすい②実行性と実効性の高いもの③多様な参画によるもの、とあります。昨年11月の全員協議会の説明では、同年7月に市民2千人を対象としたアンケートの実施他、市民ワークショップも計3回行ったとのこと。また、今後の計画スケジュールでは、まちづくり懇談会、地区別検討会などの開催他、今年6月には構想案、9月は計画案のパブリックコメントを予定しています。

この機会に飯能市の将来像について、皆さんの意見を届けてみてはいかがでしょうか。（長谷川）

広報委員 委員長 パタソンひとみ
副委員長 栗原 義幸
委員 長谷川順子 関田 直子 滝沢 修

表紙の風景



子育て支援グループ、First step主催のわか食堂は、未就学児のお子さんのいる子育て世帯を対象とした、テイクアウト方式の子ども食堂です。毎月第3土曜日の午前中、南高麗福祉センターにて開催しています。（栗原）